電話に出られないとき

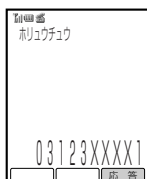
■着信を保留にする

かかってきた電話にすぐに出られないときは、その電話を保留にすることができます。
[応答保留]

1 電話がかかってくる

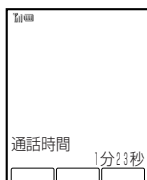
着信音が鳴り、イルミネーション（お知らせランプ）が点滅します。

2 Power を押す

「ピーッ」という応答保留音が鳴り、相手には現在電話に出られないことをアナウンスでお知らせします。

3 電話に出られるようになったら 通話キー を押す

電話がつながり通話できます。

4 Power を押す

通話が終了し、通話時間の目安が表示されます。
V602Tを閉じても通話が終了します。

重要

- 応答保留中でも電話をかけてきた相手には通話料金がかかります。
- 応答保留中にPowerを押すと、保留中の通話が終了します。
- 通話中の相手に対し保留にすることはできません。

補足

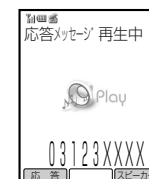
- 操作1の画面で◎（保留）を押しても保留にすることができます。
- 保留中の相手には「まもなく電話に出ますので、そのままお待ちになるか、しばらくたってからもう一度おかけ直しください」などのアナウンスが流れます。
- 応答保留中は通話キーの他、◎（応答）を押しても電話が受けられます。
- 本体のアドレス帳に登録している相手から電話がかかってきた場合は、ディスプレイに相手の名前が表示されます。[発信者名表示]
  ただし、シークレットメモリ（☞11-9ページ）に登録している相手の場合は表示されません（シークレットモード中を除く）。
- 着信中に◎を押して、着信音量を調節することができます（☞8-2ページ）。

■メッセージを録音する（簡易留守録）

電話に出られない場合、V602Tに相手のメッセージを録音することができます。録音は、音声メモ（☞2-12ページ）と合わせて最大30件または約90秒まで行えます。

1 着信音が鳴る

2 Clear Memo を押す（約1秒以上）

相手には「ただいま電話に出ることができません　ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください」という応答メッセージが流れます。

相手が電話を切るか、約90秒経過すると録音は終了し、待受画面に「留守録アイコン」が表示されます。
録音された内容を再生する場合は2-13ページを参照してください。

2 基本的な操作のご案内